

Vol. 15 / Serial
No. 358

2025. 7. 15.
(8pgs)

Copyright © 2025 by Bosai Plus. All rights reserved.

■ CONTENTS ■

- P. 1 **【巻頭企画】**
日本列島の縮図？
トカラ(悪石島、小宝島)の
群発地震と“島外避難”
- P. 3 **【続 巻頭企画】**
日本列島の縮図？
トカラ列島の文化と豊穡
- P. 4 **【続々 巻頭企画】**
・群発地震とはなにか
・最悪想定としての破局噴火
- P. 5 **【話題を追って】**
・米国テキサス州の大洪水
★Bosai+Topics
・極細超高層住宅の天敵
- P. 6 **【BOSAI TIDBITS】**
・長期保存食にパスタ
・AI 被災想像力「わた災」
- P. 7 **ClipBoard 〜着信あり！**
災害・防災情報リンク集

＜特設コーナーへのリンク＞
★2025年7月/8月
防災2か月イベントと災害カレンダー
(この日起こった災害 付き)

[\[各 CONTENTS をクリックすると
そのページへジャンプします\]](#)

リニューアル! ソフトオープン



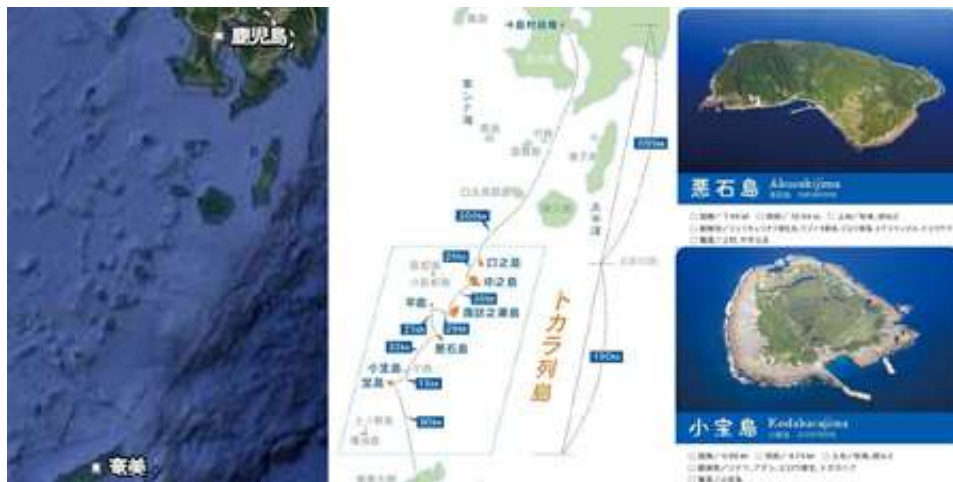
bosai-plus.info

Bosai Plus ホームページでも、いろいろ
ご活用いただける話題を提供しています。

【巻頭企画】日本列島の縮図？トカラ(悪石島、小宝島)の群発地震

群発地震—条理と不条理の相克 “限界ふるさと”離島、静穏を祈る

南北160kmの鹿児島県十島村が日本の縮図にも見える—群発地震で島民の島外避難が…



上図版左はGoogleマップより。中央は左図版と同トリミングでのトカラ列島マップ。右写真は上:悪石島、下:小宝島(十島村HPより)。鹿児島県十島村は、屋久島と奄美大島の間に挟まれたトカラ列島の有人島(7島)と無人島(5島)からなり、最北の口之島から最南の横当島までの距離は直線で約160kmで、「日本一長い村」。本年6月下旬から悪石島・小宝島を中心に続く群発地震は最大震度6弱、震度1以上が2000回以上を数え島民の島外避難を開始(画像クリックで画像拡大表示)

群発地震の原因不明—火山活動の影響? “流体プロセス”の影響? JAMSTEC の分析「(火山活動なら) 巨大噴火に備える必要も…」

鹿児島県十島村のトカラ列島近海を震源とする群発地震が6月下旬から続いている。7月14日現在、福岡管区气象台によると、6月21日から7月14日午前8時までの震度1以上の地震回数は2006回(最大震度6弱が1回、5強が3回、5弱が4回、4が46回、3が139回、2が496回、1が1317回)となった。气象台は「日によって地震回数に差はあるものの、目立って減っているとは言えない状況」だとしている。政府の地震調査委員会や気象庁は「当分の間、震度6弱程度の地震に注意が必要」と警戒を繰り返し呼びかけている。

この地域の群発地震は過去にもあったはずではあるが、離島ゆえ観測体制が整っていなかった。気象庁によれば、近年では1995年12月、2000年10月、11年3月、21年12月、23年9月などにも数週間から数カ月群発地震が起きている。トカラ列島は、フィリピン海プレート西縁部分が大陸プレートの下に沈み込む「琉球海溝」に沿って並んでいて、地震が多い地域であることは確かだ。この地震活動が火山活動と関係するのかわかっておらず、令和6年能登半島地震のようになんらかの“流体プロセス”(熱水、地下水、ガス、マグマ)の影響で群発活動が起きている可能性も否定できない。

いっぽう、この地震活動が、火山活動によって活発化していると仮定すると、火山学の視点からは次のような可能性が考えられるという。以下、海洋研究開発機構(JAMSTEC ジャムステック)による分析を紹介する。

——トカラ列島は屋久島と奄美大島の間に挟まれた有人島(7島)と無人島(5島)からな